

佐々町行政経営改革委員会（第2回）

次 第

■日時 平成26年12月2日（火）13:00～15:00

■場所 佐々町役場 3F 第2会議室

1 開 会

2 委員長あいさつ

3 審議案件

①町立保育所・幼稚園の現状について

②町立小中学校における学校給食の現状について

③災害時避難施設の現状について

4 その他

参考資料1 役場の業務における想定されるリスクの整理と非正規職員対応の現状

参考資料2 国・県・市町村の役割分担の現状

1)次回開催日時の調整 平成 年 月 日（午前 or 午後）

2)次回の案件整理



平成26年12月2日

(企画財政課)

佐々町行政経営改革委員会 委員名簿

○任期 平成26年10月29日 から 平成28年10月28日 まで（2年間）

氏 名	所 属 ・ 役 職 等
委員長 いしはら としひこ 石原 俊彦	関西学院大学大学院 経営戦略研究所 教授 ・ 公認会計士
おくやま ただひろ 奥山 忠裕	長崎県立大学 経済学部 准教授
あらき みちる 荒木 みちる	横尾みちる税理士事務所 税理士
みねの ゆうじろう 峰野 裕二郎	住民(町内会連合会長)
きたむら まこと 北村 誠	住民(北村製茶)
なかむら たかひろ 中村 尚広	住民(佐々中学校PTA会長)
なかがわ ゆみえ 中川 由美恵	住民(観光協会副会長)

1 町立保育所・幼稚園の現状について

1)町内における就学前の保育の状況

①保育所・幼稚園の設置状況

単位：設置数

	町立	私立	計
幼稚園	1	—	1
保育所	2	2	4

②就学前幼児等の就園状況

【保育所】

単位：人

区 分		定員	H25.4.1		H26.3.31		H26.4.1	
			町内園児	町外受入	町内園児	町外受入	町内園児	町外受入
町立	中央保育所	120	109	2	143	8	127	5
	第2保育所	90	98	1	108	2	98	2
	小計		207	3	251	10	225	7
私立	さざなみ保育園	50	43	11	57	7	56	3
	佐々神田保育園	80	79	7	102	10	93	10
	小計		122	18	159	17	149	13
町内受入園児 計			329	21	410	27	374	20
町外	公立保育園		8		0		0	
	私立保育園		37		50		39	
	私立認定こども園		23		23		15	
	小計		68		73		54	
計			397	21	483	27	428	20

◎平成 25 年度における実態

ア)町立保育所：年度当初と年度末で町内園児 44 名の増。

イ)町内の私立保育所：年度当初と年度末で町内園児 37 名の増。

ウ)町内の保育所：年度当初と年度末で町内園児が 81 名の増

エ)町外の保育所：年度内の増加が 5 名。H25 と H26 では 14 名の減。

傾向として、町内の保育施設に預ける世帯の増加がみられる。

【幼稚園】

単位：人

区 分	定員	H25.4.1	H26.3.31	H26.4.1
佐々幼稚園	140	77	77	60
町 私立幼稚園		37	41	43
外 私立認定こども園		25	42	44
計		139	160	147

◎平成 25 年度における実態

ア)町立幼稚園：園児数の減少（17 名減）。

イ)町外幼稚園：私立幼稚園では、H25 と H26 で 6 名増。

エ)町外幼稚園：私立認定こども園では、H25 と H26 で 19 名増。

傾向として、認定こども園に子どもを預ける世帯の増加がみられる。

2)町立保育所・幼稚園における職員数等

【職員数】

単位：人（H26.4.1 現在）

区 分	中央保育所	第 2 保育所	佐々幼稚園	計
正規職員	5	2	3	10
嘱託職員	12	11	1	24
臨時・パート職員	18	16	1	35
計	35	29	5	69

【正規職員の年齢構成】

単位：人（H26.4.1 現在）

区 分	中央保育所 5 人	第 2 保育所 2 人	佐々幼稚園 3 人
所長・園長	59 歳 (H27.3 定年)	54 歳 (H32.3 定年)	56 歳 (H31.3 定年)
保育士	3 人 (52 歳) (46 歳) (44 歳)	1 人 (33 歳)	2 人 (38 歳) (35 歳)
調理員	1 人 (46 歳)	—	—

※今後 5 年間に現在の所長・園長は定年を迎える。正規職員の補充をしないと仮定した場合、7 人となり、その中から所長・園長を登用すると現場での正規職員の保育士は 1 名ずつとなる。

3)町立保育所・幼稚園の施設の状況

①中央保育所

平成 14 年建替

②第 2 保育所

平成 16 年建替

③佐々幼稚園

昭和 39 年建築／耐震性不足 (Is 値 0.23 : 震度 6 強で倒壊の恐れがある)

2 子ども・子育て支援新制度 (平成 27 年 4 月施行)

別添資料参照

2 佐々町立小中学校における学校給食の現状について

《現状》

本町では平成 3 年度から 5 年度にかけて 3 校の給食室を整備しておりますが、他県において平成 8 年に学校給食の調理現場で発生した病原性大腸菌 O-157 による大規模な食中毒事故を受け、文部科学省が全国に指示した衛生管理マニュアルをはじめとして、学校給食施設における衛生管理基準に対する対応は難しくなっている状況にあります。

また、近年食物アレルギーの対応が必要な児童生徒が年々増加しており、それに対応できる施設の環境整備も求められているところであります。

【給食施設の現状】

	佐々小学校	口石小学校	佐々中学校
建築年次	平成 3 年度	平成 5 年度	平成 4 年度
空調(クーラー設備)	無	無	無
ドライシステム	未対応	未対応	未対応
アレルギー	対応中 (除去食中心)	対応中 (除去食中心)	対応中 (除去食中心)
米飯	週 3 回	週 3 回	週 3 回
炊飯システム	無 (委託)	無 (委託)	無 (委託)
パン	週 2 回	週 2 回	週 2 回
麺類	随時	随時	随時
児童・生徒数	347 人	520 人	408 人

※児童・生徒数は、H26.5.1 現在。

《課題》

- ・施設整備後 20 年以上が経過し、食器洗浄機などは更新されている。未更新設備も多い。
 ※消毒(熱風)保管庫は、20 年以上経過しており、乾燥能力が低下している。
 ※揚げ物機は、20 年以上が経過しており、温度調整に不具合が生じている。
- ・口石小学校では、施設の規模が小さく、検収室と下処理室を兼用しており、保健所からの指摘を受けている。
 ※検収室：野菜など業者からの食材の受け入れる場所。

- ・配管設備などのトラブルも多く発生している。
- ・安全な食物アレルギー対応の調理室が確保できない。
 ※現時点では、保護者の要望に最大限の対応をしている。
 ※食物アレルギー対応の児童は年々増加している。
 ※エピペン対応の児童も両小学校 1 名ずつ在籍している。
 ※調理場の端のスペースを利用しているが、隔離はされていない。
- ・ウエット方式のため、床の塗装の傷みが早く定期的に塗装が必要。また、調理場の湿度上昇による食中毒等の発生リスクが高い。
 （衛生管理の面からも、全国的にドライシステムへの更新が進んでいる。）
 ※ドライシステムとは、床に水が落ちない構造の施設・設備、機械、器具を使用し、床が乾いた状態で作業するため湿度上昇を防ぐことができる。
- ・クーラーなどの空調設備は未整備のため、換気扇を増設している。
 しかし、衛生管理基準の温度・湿度に適合していない。
 ※調理場の室温約 40℃超、湿度 80~90%（食中毒などの危険性を抱えている。）
 学校給食衛生管理基準：温度 25℃以下、湿度 80%以下に保つこととなっている。
 ※平成 24 年度に調理員 3 名が熱中症にかかった。
 ※平成 8 年に学校給食の調理場で発生した O-157 の事故を受けて、ドライシステムへの更新が進んでいる。
 ※近年では調理場で、火を使わない調理方法を取られており、室温の上昇も防ぐことができる。
- ・器具類の衛生的な保管のため消毒保管器の増設が必要だが、施設規模に余裕が無い。
- ・調理員から発生する食中毒等のリスクがある。例えば、調理場内のセンサー式の手洗いなどの環境は整っているが、トイレの出入り口など自動開閉にはなっていない。
- ・炊飯システムがないため、委託炊飯となり給食費が割高になっている。
 ※参考：（小 1 食換算）
 精米単価 23.18 円→炊飯後 59.8 円（2.58 倍：36.62 円）＝現 230 円／食
 ※参考：（中 1 食換算）
 精米単価 35.09 円→炊飯後 83.6（2.38 倍：48.51 円）＝現 290 円／食

■佐々小学校 給食室



(給食室 調理場の風景) ※赤○は、アレルギー食対応のスペース。



(アレルギー食の臨時調理台)

■口石小学校 給食室



(給食室 調理場の風景) ※矢印は、アレルギー食対応場所を示している。



(アレルギー食の臨時調理台)

■佐々中学校 給食室



(給食室 調理場の風景) ※赤〇は、アレルギー食対応のスペース。



(アレルギー食の臨時調理台)



(アレルギー食の対応：献立の確認)

【給食室の備品の状況】

	佐々小学校	口石小学校	佐々中学校
備品の状況	経過年数	経過年数	経過年数
回転釜	2台/23年 1台/1年	3台/21年	1台/22年 2台/1年
食器洗浄機	1台/1年	1台/21年	1台/2年
消毒保管庫	2台/3・5年	3台/11・21・21年	4台 1/16/22/22年
ボイラー	1台/5年	1台/3年	1台/3年
ミキサー	1台/5年	1台/10年	1台/8年
野菜裁断機	1台/6年	1台/9年	1台/3年
球根皮むき器	1台/23年	1台/9年	1台/11年
揚げもの機	1台/23年	1台/21年	1台/22年
焼き物機	1台/23年	1台/21年	1台/22年
冷蔵庫		1台/13年	1台/11年
冷凍冷蔵庫	1台/8・9年	2台/2年	1台/7年
大型冷蔵庫		1台/18年	1台/2年
牛乳保冷库	1台/2年	1台/3年	1台/8年
包丁殺菌庫	1台/23年	1台/21年	1台/23年
真空冷却器	1台/0年	1台/1年	1台/12年

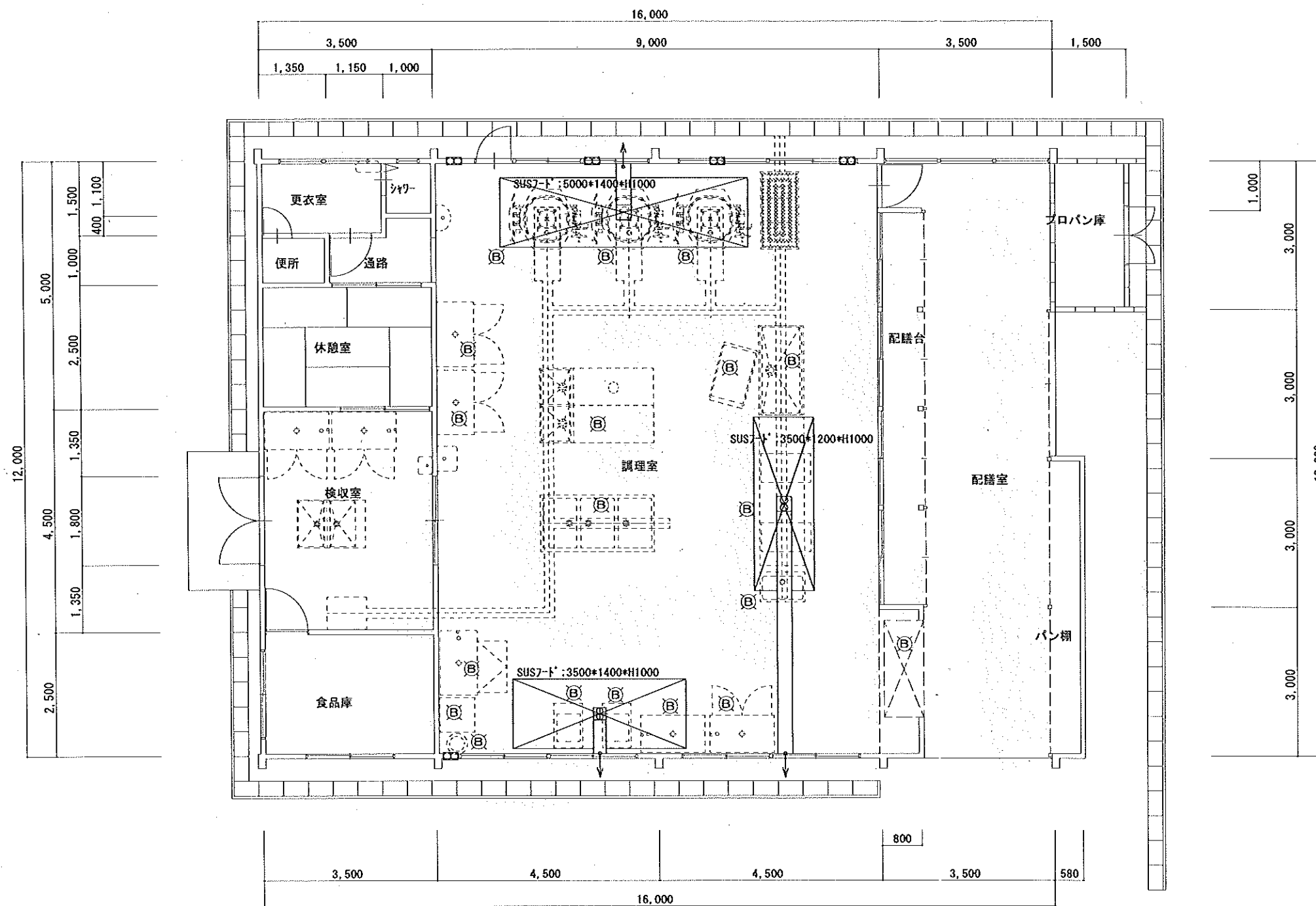
【3校におけるアレルギー食対応の現状】

	佐々小学校	口石小学校	佐々中学校
アレルギー食 対応児童生徒数	8名 (エビ・ペン:1名)	5名 (エビ・ペン:1名)	9名
アレルギー食品	卵/乳製品 いか/魚類 ピーナッツ 卵 牛乳/卵 キウイフルーツ キウイフルーツ/アップル 卵/キウイフルーツ	卵/魚 卵/牛乳・乳製品 卵/牛乳・乳製品 ごま ピーナッツ/アーモンド/カシューナッツ/ごま/松の実	卵/キウイフルーツ キウイフルーツ/小麦粉/牛乳 /卵 キウイフルーツ えび・かに・いか・ 貝類 えび・かに・貝類 給食全般 牛乳
対応の内容	○献立表を事前に保護者が確認後、供給可能な献立を決定する。 ・つなぎに卵が使われている食品は供給する。 ○除去食の対応。 ・ピーナッツ、マヨネーズ、キウイフルーツ、牛乳・乳製品、鶏卵、 ・うずら卵、 ※練り物は除去不可。 ○代替食の対応。 ・「オムレツ」「卵焼き」など卵の割合が多い場合は提供を中止する。 ・ごま・ごま油を使うものは全て提供中止。 ・給食用パンの停止（自宅より米飯持参） ・スパゲティなど小麦粉含有量が多いものは本人が量を加減する。 ・ケーキ類は提供停止。 ○飲用牛乳の停止。 ○アレルギー食品が給食全般の生徒 ・給食を停止し、牛乳飲用のみの提供		

【就学前児童の保育所等におけるアレルギー食対応の現状】

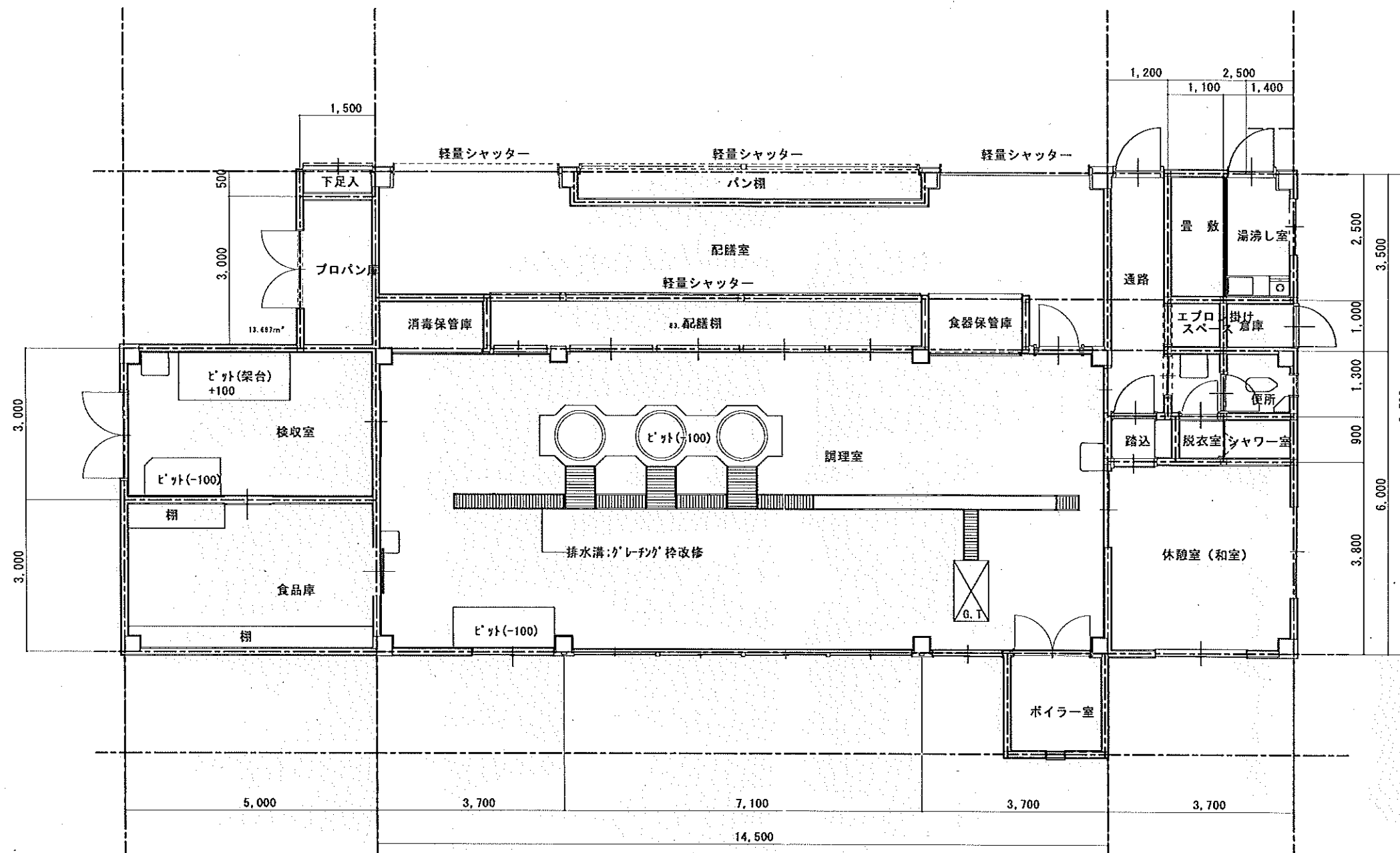
		0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
アレルギー食 対応児童数	町立	1名	2名	3名	0名	3名	2名
	私立	0名	7名	4名	2名	3名	0名
アレルギー食品		卵 鶏肉 マヨネーズ	卵 鶏肉 小麦粉 牛乳 甲殻類 マヨネーズ	卵 鶏肉 小麦粉 魚 マヨネーズ		卵 鶏肉 牛肉 マヨネーズ	卵 鶏肉 マヨネーズ

※私立の数値は、各園からの聞き取りによるもの。



平面図 1/100

備考	承認	承認	作図者	佐々町教育委員会	工事名	佐々小学校	作図年月日	2013. 7. 10	図面No. 2 枚の内
				〒857-0392 長崎県北松浦郡佐々町本田原免168-2	図名	平面図	縮尺	S=1/100	
				TEL (0956) 62-2101 FAX (0956) 62-3178					



備考	承認	承認	照査	検図	作図	佐々町教育委員会 〒857-0392 長崎県北松浦郡佐々町本田原免168-2 TEL (0956) 62-210 FAX (0956) 62-3178	工事名 口石小学校給食室 図名 平面図	作成年月日 2014.6.30	図番 A-1
								縮尺 S=1/100	